

令和 5 年度 第 2 回 羽島市歴史民俗資料館運営協議会（会議要旨）

日 時	令和 6 年 2 月 15 日（木）午後 1 時 30 分～午後 2 時 50 分
場 所	羽島市歴史民俗資料館 1 階 研修室
出席者	【運営協議会委員】出席者 5 名（欠席 2 名） 不破洋（会長）、丸山靖生（委員）、虫賀勇一（委員）、武山昭見（委員）、田中純子（委員） 【羽島市】出席者 2 名 岩田睦巳（生涯学習課長）、野田憲司（同課係長） 【事務局：羽島市歴史民俗資料館】出席者 3 名 今井田康雄（館長）、奥田千登勢（管理係長）、杉山文彦（管理係）
内 容	I. 市民協働部あいさつ II. 会長あいさつ III. 議題 1. 令和 5 年度事業報告について 資料に基づき事務局より今年度の事業報告を説明 〈質疑・応答〉 （会長） グループホーム単位での来館が増えているとのことだったが、グループホームに案内等は送っているのか。 （館長） 案内はしていない。こちらから訪問してお話しようかという話はしている。 （会長） 高齢者に対するアプローチは、非常に良いので進めていただけるとよい。学校関係には、もう少しアプローチして来てもらえたらよい。 令和 5 年度は、マイコレクション展の時にワークショップをやるという試みを行ったが、何か問題があったか。 （事務局） 募集して人が集まるのか心配だった。 5 月中旬に「映画のつどい」のチラシを回覧した。その際に、チラシの裏に今年度予定している「マイコレクションワークショップ」のお知らせを掲載し、事前に周知した。 令和 6 年度も同様にチラシを回覧し、市ホームページにも掲載したいと考えている。 （会長） ワークショップは経験を積んで、良いものにしていって欲しい。 夏休み歴史教室は、中野の渡しがなくなったら、新たに

	回るコースをどうするかとのことだが、美濃路をクローズアップして回るとよいのではないか。 (委員) 夏休み歴史教室のコースについて、水屋造りの家が現在では珍しくなっている。渡船とセットで回ってはどうか。 グループホームの高齢者達は、マイクロバスでの外出を楽しみにしている。外出コースの一つに歴民を組み込んでいただけるようにしてはどうか。 (会長) 竹鼻別院の藤の開花時期に合わせて、来館していただけるよう案内チラシを配布できるとよい。 能登地震で貴重な歴史資料が被害を受けたと考えられる。何が起こるか分からないので、集められる資料は集めて保存できるとよい。 2. 令和6年度事業計画について 資料に基づき事務局より来年度の事業計画を説明 〈質疑・応答〉 (会長) 「円空彫り作品展」のワークショップで、「はじめての木彫り体験」を計画されているが、紙粘土で円空仏を作る試みをやってみてもいいのかなと思う。感性豊かな子供達に円空仏について知ってもらいたい。 学校で図工の時間を使ってやってもらえれば、面白い作品ができるのではないだろうか。 閉会
--	--